

第35回山形県シニアソフトボール選手権大会  
兼第40回全日本シニアソフトボール大会山形県予選会開催要項

- 1 主 催 山形県ソフトボール協会
  - 2 後 援 南陽市 (一財) 南陽市スポーツ協会
  - 3 主 管 置賜地区ソフトボール協会 南陽市ソフトボール協会
  - 4 会 期 令和8年7月11日(土)～7月12日(日)
  - 5 会 場 南陽市 向山公園ソフトボール場
  - 6 参加資格
    - (1) 令和8年度において、(公財)日本ソフトボール協会に山形県ソフトボール協会を通じて、スポーツ安全保険等への加入を証する写しを添えて加盟登録した実年チームであること(当該年度4月1日現在(昭和42年4月1日以前生まれの選手)で59歳以上の男子によって構成されたチームであること。)
    - (2) 所属長が身体、人物ともに適当と認めた者であること。
  - 7 出場資格
    - (1) チーム編成は、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。ただし、監督、コーチ及びスコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること。
    - (2) 通訳1名のベンチ入りを認める。ただし、外国人選手がいる場合に限る。
    - (3) スコアラーとしてベンチ入りをする場合は、公式記録員の資格を有する者であること。
    - (4) 大会参加申し込み後に参加の取り消しをする場合は、監督会議の前まで正当な理由を記載した参加取消届を大会主管地区協会事務局又は大会本部に書面により提出すること。
    - (5) チームの中に(公財)日本ソフトボール協会公認指導者規程第3条に定める指導者資格を有する者がいること。〔ソフトボールコーチ1(ソフトボール指導員)、ソフトボールコーチ2(ソフトボール上級指導員)、ソフトボールコーチ3(ソフトボールコーチ)、ソフトボールコーチ4(ソフトボール上級コーチ)及びソフトボールスタートコーチ〕
  - 8 競技規則
    - (1) 2026年度オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。ただし、特別ルールを設ける場合がある。
  - 9 試合方法
    - (1) トーナメント方式とする。ただし、出場が3チームの場合は、リーグ戦方式とする。
    - (2) 90分を超えて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次のイニングからタイブレークにより試合を継続する。ただし、タイブレークは、決勝戦を除き2イニングまでとし、なお、同点の場合は、抽選によって勝敗を決定する。また、大会運営の関係で時間を短縮する場合がある。
    - (3) 決勝戦及び3チームのリーグ戦を除き、5回7点差でコールドゲームを採用する。
    - (4) サスペンデットゲームを採用する。
  - 10 申込み方法【(1)及び(2)の両方の対応をすること。】
    - (1) 別紙参加申込書に必要事項を記載、又は、協会ホームページよりダウンロードした電子ファイルにデータ入力、印刷、押印又は、電子ファイル様式を印刷、記載、押印のうえ、下記担当へ郵送。
    - (2) 電子ファイルにデータ入力、印刷、押印後、PDF形式に変換のうえ、電子メールにて送信。
- ※参加料を添えて6月22日(月)まで銀行振込により、下記に申し込むこと。(期限厳守のこと)  
なお、申込等を受領した旨の連絡がない場合は、担当に電話で問い合わせること。

〒993 - 0054 長井市清水町一丁目2番12号  
置賜地区ソフトボール協会 事務局長 廣 谷 行 治  
携帯電話 090-4479-7255  
E-Mail : 2022nsbhiroya55@gmail.com

11 参加料 1チーム 15,000円

振込先：山形銀行(0122) 荒砥支店(229) 普通 542822 置賜地区ソフトボール協会 事務局長 廣 谷 行 治
-----------------------------------------------------------------

## 12 試合球

- (1) (公財)日本ソフトボール協会検定ゴム12inch球(ナガセケンコー白コルク芯)とし、主催者が準備する。
- (2) 試合の組合せは、監督会議の席で抽選により決定する。

## 13 監督会議

- (1) 令和8年7月11日(土)午前8時15分から会場において行うので、出場するチームの監督は、必ず出席すること。

## 14 傷害の処置

- (1) 主催者等は、選手の傷害について、応急処置のほかは一切の責任を負えないので、参加者は必ずスポーツ安全保険(傷害保険+賠償責任保険)等に参加すること。

## 15 開会式 実施しない。

16 表彰優勝チームには優勝杯、第3位まで賞状を授与する。

## 17 その他

- (1) 出場チームは、必ず監督等によって引率され、監督は、選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
- (2) 本大会において、正当な理由及び手続によらないで棄権したチームは、当該年度及び次年度の公式試合の出場を停止する。
- (3) 本大会に指導者資格の取得者として参加する場合は、登録証、認定証の原本又は、その写し及び身分証明書を携帯し、提示を求められた場合は応じなければならない。
- (4) 本大会で優勝したチームに第40回全日本シニアソフトボール大会(10月10日～13日 三重県志摩市)の出場権を与えるので、必ず出場すること。
- (5) 選手のユニフォームナンバーは、登録番号と一致すること。
- (6) 金属製スパイクの使用を禁止する。
- (7) 小雨決行とする。ただし、当日雨天等で日程、会場などに変更がある場合は、主管団体から事前に連絡する。
- (8) 宿泊及び昼食については、各チームで対応すること。
- (9) 大会中の写真を当協会ホームページにて掲載する場合がある。掲載を拒否する場合は、事前に申し出ておくこと。
- (10) チームで出たゴミは、必ず持ち帰ること。

[大会に関する問い合わせ先]

〒993 - 0054 長井市清水町一丁目2番12号  
置賜地区ソフトボール協会 事務局長 廣 谷 行 治  
携帯電話 090-4479-7255  
E-Mail : 2022nsbhiroya55@gmail.com